

学校給食費の令和5年度無償化を求める請願書

紹介議員

宇田 貴子



学校給食費の令和5年度無償化を求める請願書

【請願項目】

コロナ禍と物価高騰の中で暮らしが大変です。とりわけ子育て世代においては貧困化が進んでいるといわれています。そのようななかで給食費が保護者にとっては大きな負担になっている家庭も増えています。

学校に行けば、栄養バランスの取れたおいしい昼食を食べられることは、子供の成長にとってとても大切なことです。学校給食は、子供たちの健やかな成長を保障する学校教育の一環として取り組まれ、セーフティネットの機能も果たしています。

保護者の負担を軽減するための給食費無償化や公費助成が全国的に広がり、県内でも無償化が進んでいます。憲法第26条「義務教育は無償とする」との立場からも、給食費無償を求めます。

ひたちなか市においては2月3月の給食費が無償となり、保護者の皆さんに大変喜ばれています。4月以降も引き続き無償化を継続していくことを求めます。

以上のとおり請願書を提出します。

令和5年2月21日

請願者 新日本婦人の会ひたちなか支部 支部長 人見幾子



ひたちなか市議会議長

大谷 隆 様